

JCA会員の皆様へのご案内 5月号

- ・ フン・ マネット首相表敬訪問
- ・ SOMA GROUP との協議
- ・ JCA会員活動報告
- ・ 「Cambodia e-Arrival」等に関する注意喚起
- ・ 第12回通常総会及び懇親会開催のご案内
- ・ カンボジア通信



5/28 フン・ マネット首相表敬訪問@ニューオータニホテル

5月28日（水）東京のニューオータニホテルにて、フン・ マネット首相にご招待していただき、JCAとして高橋会長、岩崎専務理事、田中常務理事、安藤理事、田村理事、吉村理事、佐藤監事で表敬訪問をさせていただきました。

短い時間の中ではありますが、JCAからは中小企業のカンボジア進出の新しい形として、日本の名前を冠したレンタル工場の工業団地の立地、カンボジアの企業と合併企業を設立するなどの進出の仕方を模索できないか、など日本の中小企業が現地企業と共に出口戦略を踏まえた形での進出形態について提案をさせていただきました。

フン・ マネット首相からも非常に前向きでポジティブなご意見をいただき、JCAとしての存在感と今後の動きについても大きな期待を寄せられました。

JCAとしては11月に視察団を企画しております。これを機にまた一步、カンボジアとの連携を深めていきたいと思います。

（文責：田中）



◆SOMA GROUP との協議

SOMA GROUP CEOのCHAM CRASNA 様と日本の中小企業のカンボジ進出について意見交換を行いました。合わせて中小企業向けのSEZの理想的なモデルについても意見交換を行いました。

それぞれを個別で考えていくより今後は運動性を持たせ、2030年を一つの区切りにしたマスタープランを進出企業も策定していくことが大事ではないかと思いました。それらに対してカンボジア企業がどのように参画していくか？つまりは日本の強みを活かして、日本の弱みをカンボジア側がカバーできる部分を見出し、双方で合意形成ができることが大事であると合意形成ができました。SOMAグループとして、幅広に事業を展開しており、貿易についてもコネクションがあることから農産業について、SEZを見据えた連携を模索していければとなりました。

カンボジアの優れた農作物を日本の技術で新しい価値ある製品に変えていくことが双方にとって重要な事業になるかと思います。ぜひ会員企業の皆様でカンボジア農作物加工に関してアイデアをお持ちであれば事務局までお申し出ください。

(文責：加藤)

◆JICA会員活動

株式会社イルヴリールでは、JICAの民間連携事業として2016年に案件化調査、2019年には普及実証事業を経て、カンボジアゴールデンシルクの化粧品流用の事業を継続しています。

現在では、洗顔石鹸、日焼け止め、洗い流しパック、クリーム、ボディクリーム等商品展開を拡大しております。会員様からのご縁で、着物デザイナーの紫藤尚世先生とご縁をいただきました。紫藤先生がカンボジアゴールデンシルクにご関心を持たれたことから、在京大使館のリー大使と共に東京タワーで開催されたファッションショーにご招待いただきました。非常に素晴らしい世界観が広がり、20カ国近くの大使がお越しになっておられました。

日を改めて紫藤先生のアトリエにリー大使と共にご訪問させていただき、両国の伝統、文化について意見交換を行いコラボレーションしていく方向となりました。早速リー大使よりカンボジアのアーティザンアンコールのご担当をご紹介いただき、カンボジアでお会いしてきました。日本の着物とカンボジアゴールデンシルクがこれからどのような融合をしていくのか？楽しみで仕方がありません。

双方素晴らしい伝統ではありますが、時代と共に持続可能性において難しくなっています。それぞれがコラボレーションすることでシナジー効果により新たな価値が生まれていけば良いと思います。イルヴリール社としても、成果を上げるために一歩ずつ努力をしております。

(文責：加藤)



◆「Cambodia e-Arrival」等に関する注意喚起

カンボジア到着時の入国、税関及び検疫に係る手続きをオンラインで行う「Cambodia e-Arrival」の正規のウェブサイトでないものが存在するとしてカンボジア入国管理総局が警告を発出しています。

カンボジアの電子ビザ「e-VISA」の申請については、事務手数料等を上乗せして代理申請手続きを行う民間企業が運営するウェブサイトが存在しており、公式サイト（正規料金）よりも割高となりますので、御利用に当たっては御留意ください。

1 報道等によれば、「Cambodia e-Arrival」の公式ウェブサイトを装ったウェブサイトが存在するとしてカンボジア入国管理総局が警告を発出しています。カンボジア入国管理総局は、公式ウェブサイト「Cambodia e-Arrival」（以下URL参照）又は公式モバイルアプリ「Cambodia e-Arrival」の利用を推奨しておりますので、カンボジアへの渡航を準備される際は、特に御注意願います。E-arrivalの登録のみ（ビザの手数料以外）で料金が請求されることはありません。

2 カンボジアの電子ビザ「e-VISA」の申請については、上記「Cambodia e-Arrival」の公式ウェブサイト又は以下の公式ウェブサイトから御自身で申請することが可能です。ちなみに、事務手数料等を正規料金に上乗せして代理申請手続きを行う民間企業が運営するウェブサイトも存在しており、手数料の総額が公式サイト（正規料金：観光目的のシングルエントリーで30米ドル）よりも割高となりますので、御利用に当たっては御留意ください。

在日本カンボジア大使館のホームページで詳細をご確認ください。

〔 第12回通常総会及び懇親会開催のご案内 〕

日時：2025年6月20日（金曜日） 午後17時 懇親会は18時より会費5,000円

場所：駐日カンボジア王国大使館 東京都港区赤坂8丁目6-9

第12回通常総会を、定款第13条第1項の規定に基づき開催いたします。なお、当日ご都合によりご出席いただけない場合には、総会成立の為、必ず委任状をご提出いただきますよう併せてお願い申し上げます。

会議のご出席の有無及び委任状のご提出につきましては、フォーム (<https://forms.gle/yR12C3Qa3hDSVkoH6>) より、6月13日（金曜日）までにご返事くださいますようお願い申し上げます。

会員の皆様へは、近日中にご登録のメールアドレスへご案内を送らせていただきます。

2020年9月 JCAメルマガ創刊号より丸5年担当させていただきお世話になりました。
次号より事務局の浅見摩紀さんが担当いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。
（中間）

カンボジア通信



一般社団法人 日本カンボジア協会事務局

発行人：中間貴恵

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1丁目16番6号 虎ノ門RAPO-TOビル UCF7階

問合せ先: info@japan-cambodia.or.jp

ホームページ: <http://japan-cambodia.or.jp>